

2023年度 大学院入学試験（秋季）問題用紙《専門》

博士前期課程
心理学専攻 ・心理学コース
一般試験（A方式）

受験番号	氏名

（1 - 1）

《解答別紙》

問題Ⅰ 以下の問い①～⑥のうち1つを選んで解答しなさい。

（選択した問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること。）

- ① 連続殺人と大量殺人の違いについて、犯行パターンや動機に触れながら説明しなさい。
- ② 鏡に映った自分の姿を見て、それが自分の姿であるということを理解しているかどうかを明らかにするにはどのような方法があるか説明しなさい。
- ③ 複合知覚について具体例をあげて説明しなさい。また、複合知覚のメリットとデメリットについて具体例をあげて論じなさい。
- ④ 他者認知に関わるバイアスをひとつ取り上げ説明しなさい。また、そのバイアスが集団や組織においてどのような問題を生じさせる可能性があるのか例を挙げながら論じなさい。
- ⑤ 認知症に対して行われる心理的アプローチについて具体的に説明しなさい。
- ⑥ 因果関係を検証する研究法とそれに対応する統計手法について、架空の事例を用いながら、知るところを述べなさい。

問題Ⅱ 次の15個の用語の中から10個を選び、各々の用語の意味することを簡潔に説明しなさい。

（選択した用語の問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること。）

- ① 生来性犯罪者説
- ② シナプス
- ③ インターネットパラドックス
- ④ 自己奉仕的(利己的)帰属
- ⑤ スキーマ
- ⑥ ヤング＝ヘルムホルツの法則
- ⑦ メタ認知
- ⑧ 集団凝集性
- ⑨ 自己制御
- ⑩ 心の理論
- ⑪ ナラティブ（語り）
- ⑫ 流動性知能と結晶性知能
- ⑬ 第1種の誤り・第2種の誤り
- ⑭ 再テスト法
- ⑮ カイ二乗検定

2023年度 大学院入学試験（秋季）問題用紙《小論文》

博士前期課程
心理学専攻
・心理学コース
一般試験（A方式）

受験番号	氏名

（ 1－1 ）

《解答別紙》

問題. 日本における持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みにおいて「Major challenges remain（主要な課題が残っている）」とされる以下の6つの目標^{*1,2}から1つを選び、その目標達成に貢献するため心理学の立場ではどのような研究計画が可能か論じなさい。解答は解答用紙に記入し、1行目に選択した目標を記入すること。解答欄が足りない場合には、解答用紙の裏面を使用してもよい。

- 目標5 ジェンダー「ジェンダー平等を実現しよう」
- 目標12 生産・消費「つくる責任 つかう責任」
- 目標13 気候変動「気候変動に具体的な対策を」
- 目標14 海洋資源「海の豊かさを守ろう」
- 目標15 陸上資源「陸の豊かさを守ろう」
- 目標17 実施手段「パートナーシップで目標を達成しよう」

^{*1}Sachs, J., Lafortune, G., Kroll, C., Fuller, G., Woelm, F. (2022). From Crisis to Sustainable Development: the SDGs as Roadmap to 2030 and Beyond. Sustainable Development Report 2022. Cambridge: Cambridge University Press.

^{*2} 日本語表記の参照元: https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/sdgs_gaiyou_202206.pdf

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《英語》

博士前期課程
心理学専攻
・心理学コース
一般試験（A方式）

受験番号	氏名

（4-1）

《解答別紙》

《英和・和英辞書使用可》 《電子辞書不可》

次の英文を読み、後に続く各設問に答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《英語》

博士前期課程
心理学専攻
・心理学コース
一般試験（A方式）

受験番号	氏名

（4－2）

《解答別紙》

《英和・和英辞書使用可》 《電子辞書不可》

著作権の関係で掲載できません。

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《英語》

博士前期課程
心理学専攻 ・心理学コース
一般試験（A方式）

受験番号	氏名

(4-3)

《解答別紙》

《英和・和英辞書使用可》 《電子辞書不可》

著作権の関係で掲載できません。

出典：Mack, A. (2003). Inattentional Blindness: Looking Without Seeing. *Current Directions in Psychological Science*, 12(5), 180-184. より抜粋。出題にあたり文章の一部を改変した。

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《英 語》

博士前期課程
心理学専攻 ・心理学コース
一般試験（A方式）

受 験 番 号	氏 名

（4－4）

《解答別紙》

《英和・和英辞書使用可》 《電子辞書不可》

- 問1 下線①は具体的に何を指しているのか、日本語で説明しなさい。
- 問2 Inattentional Blindness (IB) の定義の部分を抜き出すとともに、和訳しなさい。
- 問3 下線②で言及されている Neisser (1979) の実験について日本語で説明しなさい。
- 問4 筆者はなぜ下線③のように述べているのか、その理由を日本語で説明しなさい。
- 問5 下線④で言及されている研究の中で、筆者はどのような実験法がより有益であると考えているか、その実験法の名前を原文のまま抜き出しなさい。
- 問6 UNCONSCIOUS PERCEPTION の見出しから続く3つの段落（冒頭に※がある段落）で筆者が最も主張したい点を原文のまま抜き出すとともに、和訳しなさい。
- 問7 下線⑤は具体的に何を指しているのか、該当箇所を和訳しなさい。
- 問8 下線⑥を和訳しなさい。

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《専 門》

博士前期課程
心理学専攻 ・心理学コース
一般試験（A方式）

受 験 番 号	氏 名

（ 1 - 1 ）

《解答別紙》

問題Ⅰ 次の問い①～⑥のうち1つを選んで解答しなさい。

（選択した問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること）

- ① 認知機能の年齢差を測定するにはどのような研究が考えられるか、留意すべき要因にも触れながら、具体的な研究計画を考えて説明しなさい。
- ② 目撃証言における記録、保持、想起の各段階について、証言の正確性を低下させる要因を1つ以上あげて説明しなさい。
- ③ 高齢者が過去の思い出を語ることで生じるとされる心理的効果ならびに否定的な影響について論じなさい。
- ④ 一要因参加者間計画の分散分析における効果量について、有意性検定の問題点にも触れながら、知るところを述べなさい。
- ⑤ 偏見の強さを測定するための実験を実施したい。どのような偏見を測定するかを明示した上で、その偏見の強さを測定するためにどのような指標（従属変数）が利用できるか説明しなさい。
- ⑥ 集団意思決定における共有情報の影響を検討するため心理学実験を行うとする。その場合、あなたはどのような刺激や手続きを用いて実験を実施しようと思うか述べなさい。またその実験の仮説と、導出の理由について論じなさい。

問題Ⅱ 次の15個の用語の中から10個を選び、各々の用語の意味することを簡潔に説明しなさい。

（選択した用語の問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること）

- ① 印象形成
- ② ミラーニューロン
- ③ 長期記憶
- ④ トップダウン処理・ボトムアップ処理
- ⑤ リバプール方式プロファイリング
- ⑥ 社会的絆理論
- ⑦ 交感神経系
- ⑧ 発生的認識論
- ⑨ 自閉症スペクトラム
- ⑩ ライフサイクル
- ⑪ 重回帰分析
- ⑫ 統計的仮説検定
- ⑬ 不偏分散
- ⑭ 内集団バイアス
- ⑮ 集団主義・個人主義

2023年度 大学院入学試験（春季）問題用紙《小論文》

博士前期課程
心理学専攻 ・心理学コース
一般試験（A・B方式）

受験番号	氏名

（ 1 - 1 ）

《解答別紙》

問題 研究における三大不正行為に捏造・改ざん・盗用がある。それぞれがどのようなものか詳しく説明し、心理学研究においてこれらの不正行為が発生しないようにするために、どのような対策が考えられるか、論じなさい。